

青少年のための科学の祭典 2026・名古屋大会

出展内容の紹介

ブース番号31～39

※ ブース番号に○がついているブースは、
事前申込が必要です。

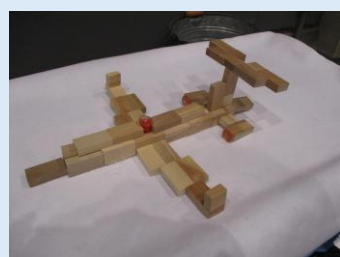
③1 ふわふわプカプカまほうのUFO ※ 事前申込

飛行機の翼にも使われているコアンダの原理って知っていますか？ストローを使って、アルミ玉を長く浮かすゲームをしながら、一緒に学んでみましょう。



③2 接着で工作 ※ 事前申込

本接着学会は、接着・粘着に関わる技術全体、「もの」と「もの」が接する「界面」を研究対象とする学会です。普段何気なく行っている「ものともものをくっつける」科学を活用し、来場した子供たちに「接着の楽しさや接着剤の扱いを学んでもらう」というテーマのもと、熱で溶融する接着剤で積み木を自由に組み立て、プラスチックや布、紙で装飾を施す作品作りの体験ができます。子供たちの創造力と創意工夫も感じる事ができる出展となっております。皆様のご参加をお待ちしております。



③③ 透明標本で 生き物のつくりを観察しよう ※ 事前申込

私たちのブースでは、「透明骨格標本で生き物のつくりを観察しよう」をテーマに前半に実物を観察しながらの講演、後半に骨格標本の瓶詰め体験をしてもらいます。瓶詰めをした標本は記念に持ち帰りができます。



③④ 身の回りの放射線を観てみよう、 測ってみよう ※ 事前申込

「放射線は身の回りにおいて、その性質を理解し適切に利用することで社会の役に立つ」ことを皆さまに知って頂く「放射線実験ショー」をご覧いただきます。まずは、大型霧箱という装置で空気中を飛んでいる放射線の飛んだ跡をご覧いただきます。次に、音と光で放射線を測定できる空気GM管キットを使って、身近にあるモノから出ている放射線の量を測ったり、モノを透過したりモノで遮蔽したりできる性質も実験します。また、放射線と同じ電磁波である紫外線も測定して、日焼け止めクリームや日傘の効果を目と耳で体感してください。



35 素粒子ってどんなのかな？？？

素粒子の世界を楽しく体験できる体験型ワークショップです。参加者は、素粒子をモチーフにしたキャラクター「ヒッグスタン」の塗り絵や、まだ見つかっていない未来の素粒子（BSM 粒子）を自由に考えて描く創作活動に挑戦します。完成した絵はその場で缶バッジに加工し、世界にひとつだけのオリジナル缶バッジとして持ち帰ることができます。希望者には、マグネットでの素粒子の反応再現や、簡単なファイマン図を紹介する発展的な解説も行います。子どもから大人まで楽しみながら、科学の探究心を育む体験を提供します。



36 宇宙を作ろう！

注射器を使って空気を抜くと、容器の中は宇宙と同じような「真空」に近い状態になります。その時、容器の中に入れたものはどうなるのでしょうか？ 実際に自分の手で真空を作って、不思議な変化を観察してみよう！ さらに、宇宙でも活躍する特別な折り方「ミウラ折り」にもチャレンジ！ 宇宙のひみつを体験しながら遊べるブースです。



③⑦ VRでおなかの中を探検しよう！！ ※ 事前申込

VR体験ができます。自分が食べ物の代わりになって口から入りおなかの中を探検に行きます。アニメーションで楽しくおなかの中を学ぶことができます。



38 化石のレプリカ作り

化石のレプリカを作ることができます。様々な色のプラスチック粘土をお湯で温めて柔らかくし、アンモナイトや三葉虫などの化石のレプリカを作りましょう。



③⑨ 身近なものでハンカチを染めよう！！ ※ 事前申込

普段捨ててしまうタマネギの皮を煮出した液体を使って、ハンカチを染めてみましょう。コーヒーやチョコレートなど濃い色の汚れが衣服についてしまうことはありますよね。でも、洗濯をすればきれいに落ちます。では、布を染めても色が落ちないようにするためにはどのようにすればよいのでしょうか。今回は、実際に布を染めたり、洗濯しても色が落ちたりしないようにする工夫を学びましょう。

